＜校訓＞敬愛 自主 剛健

未来橋

令和5年9月1日発行
高浜町立高浜中学校
Takahama junior high school

３５日間の夏休みを終え、いよいよ今日から２学期が始まりました。お陰様で本校では、この夏休み中に大きなトラブルや事故もなく、みんなで２学期の始業式を迎えられたことを嬉しく思っています。

今年の夏は連日３５度を超える猛暑日が続き、熱中症についてのニュースが話題から欠くことなく続きました。夏休み中に行われた活動においても、常にWBGT計を確認し、体調管理と熱中症予防に注意しながらの活動になりましたが、生徒たちの部活動や駅伝練習等の頑張りに目を見張るものがありました。仲間と励まし合い、練習内容を工夫しながら活動し、心身をたくましく鍛え、挑戦する粘り強さが育まれてきたように感じています。また、探究学習「高浜未来創造プラン」の活動として、地域の方々にサポートをしていただきながら、調査・体験活動を行ったり、地域に足を運び積極的に地域貢献活動に取り組んだりする生徒たちの姿を見ることができました。

今後しばらく暑い日が続くようですが、健康管理に留意しながら、授業や部活動、生徒会活動など一日一日を大切にし、実り多い２学期にしてほしいと願っております。保護者、地域の皆様には、今後も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

若狭地区中学校駅伝競走大会　３４名の選手たちの活躍に期待

９月７日（水）に若狭地区中学校駅伝競走大会が小浜市総合運動場内陸上競技場にて行われます。昨年は、女子チームが地区大会で見事優勝し、福井県大会出場を果たしました。本年度は、どんなドラマが待っているか、駅伝選手たちの活躍に期待をしています。

何よりも嬉しかったのは、夏休み前に駅伝練習の希望者を募ったところ、今年はなんと男女合わせて３４名の生徒が自主的に手を挙げてくれたことです。駅伝練習は、厳しい暑さと闘いながら、ハードな練習になることを理解した上で、向上心を持って自分自身の成長のため、そして高浜中学校のために立候補をしてくれました。

このように自分自身を成長させる場やチームに自ら積極的に身を置くことは、勇気と決断力が必要です。人は意欲を持って前向きに取り組んだとき、素晴らしい力を発揮します。そこで得た様々な経験から多くのことを学び、未来の成長に結びつきます。走るのが速い遅いは全く関係ありません。中学生には、無限の可能性があるのです。学校生活には、今回の駅伝のように、生徒会活動や学校行事、学級や学年での活動、部活動、探究学習など自分を成長させる様々な挑戦のチャンスがあります。今後もそういった積極的な意欲のある生徒が増えることを期待しています。

砕導山城跡保存会から逸見昌経Tシャツを寄贈していただきました

８月２日に、「砕導山魅力発信」」をテーマとして探究学習に取り組んできた３年生に対して、砕導山城跡保存会の方々が３年生が考案した砕導山城のキャラクター「まさつね君」のイラスト入り記念Tシャツを制作して寄贈してくださいました。

３年生は、これまで探究学習「高浜未来創造プラン」の取組として、県内最大級の山城でありながら町内でもあまり知られていなかった「砕導山城跡」を多くの人に知ってもらうために、散策ルートの整備（登城用ロープやサインテープの設置）や案内看板作り、休憩用のベンチ制作、紹介動画やポスターの作成、砕導山城探訪ツアーの企画とツアーガイド、逸見昌経氏のイメージキャラクター「まさつね君」の制作など様々な活動を行ってきました。今春にも、そのキャラクターが砕導山城跡の散策時の道標となるのぼりや春の限定版の御城印に採用されるなど生徒たちの取組が実現されてきており、砕導山城跡保存会の方々の力強いサポートに感謝しております。

３年生は今後、より多くの人が楽しく砕導山城跡を散策できるように遺構の説明やルート案内動画を制作し、それを砕導山城跡に登城された方がQRコードを読み取って動画を視聴できるような取組を計画しており、１年生探究チームとともに砕導山城跡の魅力を積極的に発信していきたいと考えています。

高浜未来創造プラン
SDGs Take Action 2023 in TAKAHAMA

ロゴマークについて
花びらのように見えるものは一つ一つが高浜中学校の校章 で、SDGｓの関連色となっています。高浜中学校の生徒が、輪になって手を取り合い、強い絆で結ばれた生徒たちを表しています。

【和田de灯音祭　竹灯りの制作】

【特産品でピザ＆ピザソースの開発】

【防災安全課・建設整備課に聞き取り】

【高浜の魅力を発信！　CMづくり】

【薬草・ハーブで新商品開発】

高浜中学校では総合的な学習の時間において【探究型高浜未来創造プラン】と題し、地域の方々と連携した探究学習に取り組んでいます。

探究学習とは、生徒自らが課題『問い』を設定し、その課題解決に向けて情報を収集し、整理・分析し、他者と協働して課題を解決しようとする学習活動のことです。

探究学習は、地域や社会と自分自身との関わりの中で探究課題を見いだし、課題解決のための情報を収集し、物事の関連を捉えながらそれらを論理的に整理・分析し、まとめた内容を効果的に発信する思考力、判断力、表現力の育成と、地域や社会と繋がり、多様な意見を取り入れながら、主体的・協働的に課題を解決するとともに、創造性と使命感を持って、よりよい地域や社会の実現に貢献する態度を養うこと目的として取り組んでいます。

本校では「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の実現の１つの手段として、『探究する力』、『協働する力』、『社会参画する力』、『自己実現する力』の４つの力を育むためにこの探究学習を位置づけています。

評価方法については、本校独自のルーブリック評価とポートフォリオ評価（活動実績・記録・成果物等）で総合的に行っています。この評価で、日々の教育活動の中で上記の４つの力を意識し、生徒一人ひとりが自らの成長度を振り返り、自分の成長を見える化することで、次なる挑戦・取組へのステップへとつなげていきたいと考えています。

昨年度は、ふるさとの学び特別賞・優秀賞、一昨年は、福井県広報コンクール知事賞を受賞するなど、これまで生徒たちは、地域の方々の力強いサポートを受けながら、高浜町の自然、環境、歴史、伝統文化など『人、もの、こと』に関わり、生徒が社会に参画･貢献していることを実感できる様々な課題に挑戦することができました。

本年度も、町行政の方々をはじめ、若狭高校や舞鶴高等専門学校、砕導山城跡保存会、公民館、ハーバルビレッジ、青葉山麓研究所、アブリットサンマイル、地域おこし協力隊、高浜まちづくりネットワーク、高浜まちなか交流会館、永野農園、パピィフルーツ、漁業協同組合、商工会、株式会社エルローズなど多様な地域の人々と関わりながら、SDGsと関連づけた探究学習を展開しており、夏休み中も積極的に地域に出向き、様々な調査・体験活動を進めています。

生徒たちがどんな「問い」をつくり、どのような『人、もの、こと』と関わりながら探究学習を進めていくか楽しみにしています。

２学期から高浜中学校に新しいALT マイケル グース先生 をお迎えしました

Hello! My name is Michael Gous, but you can call me Michael or Mike. I am from South Africa. Before coming to Japan, I worked at an IT company. I like Movies, Sports, Games, and reading. I enjoy meeting new people and learning about new things. Please come say “Hello” to me!

こんにちは、マイケル　グースです。マイケルかマイクと呼んでください。南アフリカ出身で、IT企業で働いていました。映画やスポーツ、ゲーム、読書などが好きです。新しい出会いや新しい学びを楽しみにしています。気軽に声をかけてください！